

2019年11月20日

各 位

会 社 名	株式会社セルシード
代表者氏名	代表取締役社長 橋本 せつ子 (コード番号：7776)
問 合 せ 先	取締役 最高財務責任者 小野寺 純
電 話 番 号	03-6380-7490

## 移植用「軟骨再生シート」アメリカ基本特許についてのお知らせ

当社の細胞シート再生医療医薬品パイプラインの1つである軟骨再生シートに関する下記特許について、特許許可通知書が発行されましたのでお知らせいたします。

### 記

出願番号：11/885246

発明の名称：培養細胞シート、製造方法及びその利用方法

登録国：アメリカ

本特許は、東海大学(医学部外科学系整形外科学)の佐藤正人教授と当社との共同研究の成果の1つであり、共同で出願しております。本特許は、移植用「軟骨再生シート」の基本特許であり、既に2012年2月7日及び2018年3月27日付でお知らせしております国内および欧州で登録済みの特許(日本特許番号：第4921353号)に対応するものです。これにより、現在開発中の軟骨再生シートを世界の主要な医薬品市場である日米欧において、知的財産面で保護することとなります。

当社と東海大学はこれまで温度応答性培養器材 UpCell®を用いて培養した軟骨再生シートを膝関節軟骨表面に移植することによって外傷や変性で失われた膝軟骨組織を再生することをテーマに精力的に取り組んで参りました。

軟骨再生シートは細胞シート工学技術を応用しているため、温度操作のみで回収することで細胞表面の接着タンパク質などを保持し、容易に移植部分に接着する特徴を有しています。移植された軟骨再生シートは軟骨再生に必要なタンパク質の分泌や損傷部分の保護を行い、本来の軟骨組織への再生に貢献すると考えられます。

自己細胞由来軟骨再生シートはより多くの変形性膝関節用患者を対象とすることを目的として、東海大学が申請していた先進医療Bとしての治療が2019年1月に承認されました。先進医療が開始した際には、当社は細胞シートの受託製造を有償で実施する予定です。また当該先進医療の実施は、企業治験に資するデータを収集することができ、当社といたしましても将来的な保険導入のための評価の一助となることから非常に有用であると考えております。

なお、本件が2019年12月期業績に与える影響はありません。

以上